

2026年度大学院博士前期課程一般入学試験（第Ⅰ期）問題

研 究 科 名	科 目 名
文学研究科 社会学専攻	選択問題

以下の質問のうち、1つを選択し解答しなさい。

- 1. マックス・ウェーバーの価値自由について述べなさい。
- 2. 発達障害児の概要（基準・定義・原因など）について述べなさい。
- 3. 近代日本の高齢者政策の変遷について、その目的と特徴を述べなさい。

解答または解答例：
Answer Keys or Examples：

1. マックス・ウェーバーの価値自由について述べなさい。（筒井代筆）
マックス・ウェーバーの価値自由とは、社会科学の研究において研究者自身の価値判断や主観的な信念を分析結果に持ち込まず、客観的・科学的に事実を理解しようとする立場を指す。ウェーバーは、研究テーマの選択には研究者の価値関心が影響することを認めつつも、実際の分析や結論の提示においては価値判断を排除し、事実の説明に徹するべきだと主張した。この考え方は、社会科学を主観的な思想や政治的主張から区別し、学問としての客観性と中立性を確保するための原則である。また、研究者は事実の説明と価値判断を区別することが重要であるとされた。

2. 発達障害児の概要（基準・定義・原因など）について述べなさい。
発達障害者支援法において、「発達障害」は「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」と定義されている。
発達障害児は、脳機能の発達に関係する障害であり、他人との関係づくりやコミュニケーションが困難であることが多い。しかし、優れた能力を発揮することもある。発達障害の特性は十人十色であり、外見からは分かりにくく、その症状や困りごとは個々により異なる。

発達障害者支援法に規定している疾病のついでの説明も可能
アスペルガー症候群
他の人と話している時に自分のことばかり話してしまい、相手の人にはっきりと「もう終わりにしてください」と言われないと、止まらないことがよくある。周りの人には、「相手の気持ちがわからない、自分勝手にわがままな子」と言われてしまうことが多い。反面、好きなことになると、専門家顔負けの知識を持つことも少なくない。

学習障害（LD）
会議で大事なことを忘れまいとメモをとるのだけれど、本当は書くことが苦手なので、書くことに集中しようと気を取られて、かえって会議の内容が分からなくなることがあります。後で会議の内容を周りの人に聞くので、頑張っているのに周りの人には、「もっと要領良く、メモを取ればいいのに」と言われてしまう。反面、苦手なことを少しでも楽にできるように、ボイスレコーダーを使いこなしたり、他の方法を取り入れる工夫をすることができる。

注意欠陥多動性障害（AD/HD）

大切な仕事の予定をよく忘れたり、大切な書類を置き忘れたりしてしまいます。周りの人にはあきれられ、「何回言っても忘れてしまう人」と言われてしまうものの、気配り名人で、困っている人がいれば誰よりも早く気づいて手助けすることができる。

その他の発達障害

トゥレット症候群のようにまばたき・顔しかめ・首振りのような運動性チック症状や、咳払い・鼻すすり・叫び声のような音声チックを主症状とするタイプのものも、発達障害者の定義には含まれる。

3. 近代日本の高齢者政策の変遷について、その目的と特徴を述べなさい。
1990 年以降の日本の高齢者政策は、急速な高齢化への対応と、高齢者の生活の質の向上を目的として展開されてきた。1990 年のゴールドプランでは、在宅福祉サービスの整備や介護基盤の拡充が進められた。その後、2000 年に介護保険制度が導入され、家族介護中心から社会全体で支える仕組みへと転換した。さらに 2006 年の制度改正では介護予防や地域包括ケアが重視され、2010 年代以降は住まい・医療・介護・生活支援を地域で一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築が推進されている。これらの政策は、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続できる社会の実現を特徴としている。

出題意図：

Intent of Questions：

修士論文作成のために必要な基礎知識を問うことを目的として作問を行った。